



データ有

令和元年7月1日

市政記者クラブ 様

東山総合公園
担当 動物園 内藤・白木
TEL 782-2115

オオアリの赤ちゃんが生まれて順調に育っています

東山動植物園で飼育しているオオアリ（絶滅危惧種 VII）が、令和元年6月27日に赤ちゃんを出産しました。順調に成育しておりますので、下記のとおりお知らせします。

記

1 オオアリの赤ちゃんの両親

| 名前 | 性別 | 年齢 | 備考 |
|-------------|------------|---------------------|-------------------------------|
| エミ | メス (母親) | 12歳 (2007年6月13日) | アメリカ合衆国から来園 (2008年2月1日) |
| サビオ (Savio) | オス (父親) | 16歳 (2003年5月29日) | 英国北アイルランドから来園 (2016年8月25日) |

※エミにとって5頭目、サビオにとって2頭目の赤ちゃんになります。

※このペアでの繁殖は昨年生まれたオレオに続いて2例目となります。

2 生まれた赤ちゃん

- ・性別：不明
- ・体の大きさ：体重 約1.2kg（推定）
- ・健康状態等については経過観察中

3 展示について

しばらくの間は健康管理のため、母仔をオオアリ舎奥側運動場に出して日光浴等を行います。ごく短時間であり、柵越しとなるため観覧しづらい状況となりますが、ご了承ください。また、動物の体調や天候により、日光浴を行わないこともあります。

参 考

◆オオアリクイ

中央アメリカから南アメリカにかけて生息しています。体長 1.2m、尾長 0.9m、体重 40～50kg、草原の蟻塚を見つけると、長い前肢の爪で塚を壊し、60cm にも及ぶ長い舌を素早く動かしてアリを食べます。舌は1分間に150回も突き出すことができます。

国際自然保護連合（IUCN）レッドリスト：絶滅危惧種（VU） ワシントン条約：付属書Ⅱ

◆国内飼育頭数

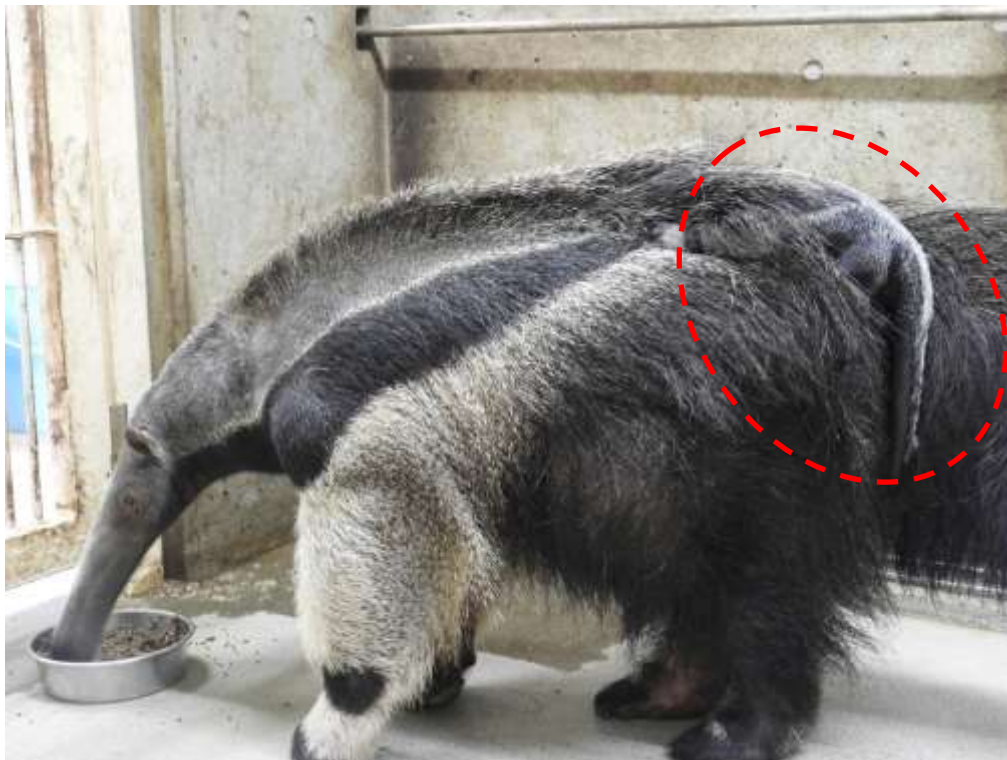
4園館で14頭（オス9頭、メス5頭）が飼育されています（2018年末現在）。

◆東山動植物園のオオアリクイ

飼育頭数5頭（今回生まれた赤ちゃんを除く）

東山動植物園の飼育は国内で最も多く、他園に貸出している個体を含めると国内飼育頭数の半数以上が東山動植物園所有となります。

【写真】



生まれた赤ちゃん（6月28日午後4時）